

Mizuho Short Industry Focus

需給動向レポート(2014 年 11 月)

②鉄鋼 ～需要低迷と在庫調整圧力で粗鋼生産は力強さを欠く～

【要旨】

- ◆ アジア内需の低迷等を背景に輸出が低調となる中、消費増税の影響が素材産業にも波及し内需も勢いを欠く。在庫調整圧力も加わり、粗鋼生産は当面力強さを欠く。
- ◆ 需要モメンタムの鈍化に原材料価格の下落が加わり、国内鋼材市況は上昇一服も。

アジア向け中心に輸出は低調

鉄鋼輸出は低調な推移となっている。2014 年 7～9 月期の鉄鋼輸出は貿易統計ベースで前年比▲1.9%と 5 四半期連続の減少となった(【図表 1】)。前期比¹ベースでは 4～6 月期に+1.5%と 5 四半期振りに増加した後、7～9 月期も同+1.4%となるほど、輸出環境の悪化に一服感はみられるものの、総じてみると荷動きは重い。地域別にみると、中国向け(7～9 月期前年比▲2.6%)、ASEAN 向け(同▲7.1%)や NIEs 向け(同▲8.8%)など主力のアジア向け輸出が引き続き冴えない。インドネシア、マレーシア、インド等の緊縮財政・金融政策を背景に内需のモメンタムは力強さを欠き、政情不安等を背景とするタイの国内自動車生産の落ち込みも引き続き尾を引いている。係る中、米国向けは景気回復に伴う需要の拡大を背景に 7～9 月期まで 4 四半期連続して増加しており、輸出の下支え要因となっている。

消費増税の影響が浸透し内需は弱含み

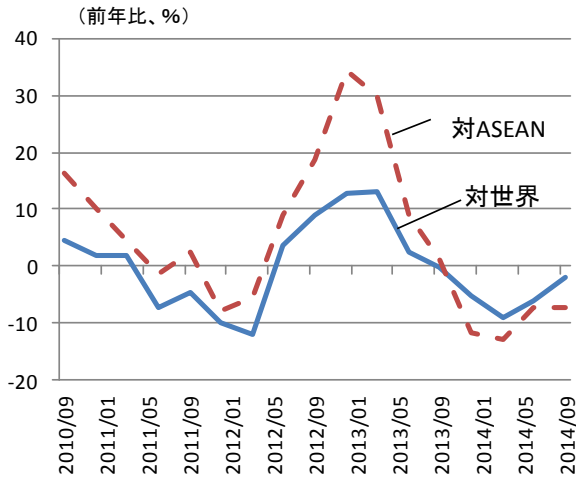
鉄鋼内需は弱含んでいる。2014 年 7～9 月期の普通鋼国内出荷は前年比▲0.7%と 6 四半期振りに減少に転じた(【図表 2】)。前期比では▲2.5%となり、4～6 月期の同▲1.7%に続き 2 四半期連続の減少となった。需要部門別にみると、建設用鋼材が住宅建材用途を中心に大きく減少しており、製造業向けの鋼材も、造船向けが好調である他は、自動車向け、電気機械向けなど全般に低迷している。消費税増税を含む物価上昇に名目賃金の増加が追いつかず、家計の消費行動が慎重化する中、住宅や大型の耐久消費財の需要は鈍っており、それが時間的ラグを伴って鉄鋼需要に影響を及ぼしている状況である。

粗鋼生産に停滞感

これら内外需のモメンタム鈍化は 4～6 月期には確認されていたが、斯業界では消費増税の影響は限定的との見方が強かったこともあり、しばらくの間、生産活動にそれほどの変化は生じてこなかった。しかしながら、需要の伸び悩みに従って「意図せざる在庫の積み上がり」が発生し、目下はその調整が行われている状況である(【図表 3】)。これに伴い、国内粗鋼生産はこのところ停滞感が生じている。2014 年 4～9 月期の粗鋼生産量は 5,556 万トンと前年比▲0.5%の減少となった。内外需のモメンタム鈍化と在庫調整は当面持続するものと考えられることから、下半期の粗鋼生産も力強さを欠く展開になることが想定される。2014 年度の粗鋼生産量は 1 億 1000 万トン前後と昨年度に比べ小幅の減少となるだろう(【図表 4】)。

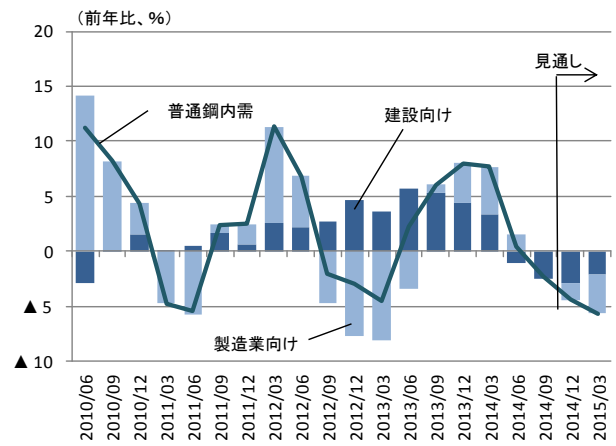
¹ 季節調整はみずほ銀行産業調査部。以下同じ。

【図表 1】鉄鋼輸出の推移と見通し



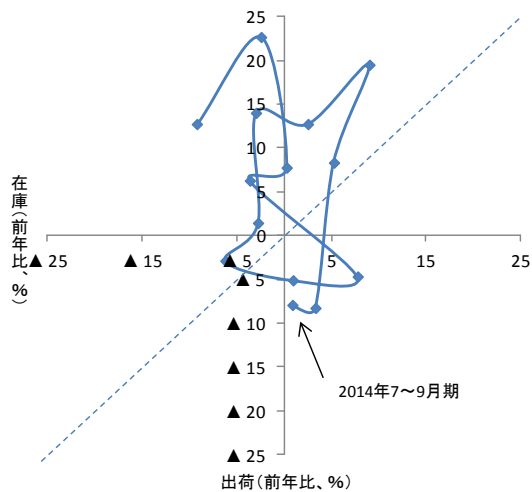
(出所)財務省「貿易統計」より、みずほ銀行産業調査部作成

【図表 2】普通鋼鋼材内需の推移と見通し



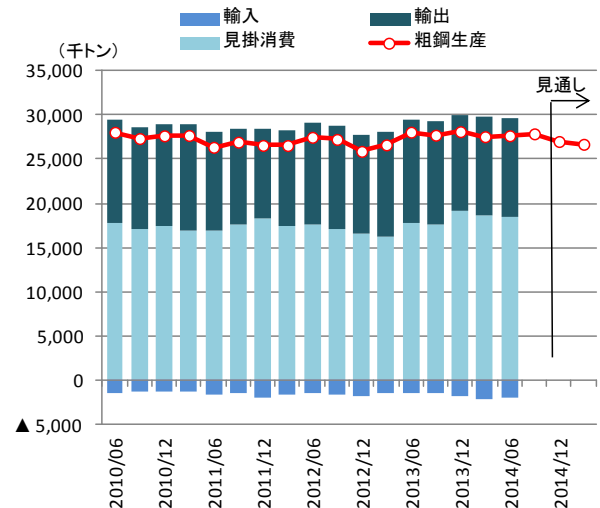
(出所)経済産業省「四半期鋼材需給見通し」等より、みずほ銀行産業調査部作成

【図表 3】鉄鋼業の在庫循環図



(出所)経済産業省「鉱工業生産指数」より、みずほ銀行産業調査部作成

【図表 4】粗鋼生産の推移と見通し



(出所)経済産業省「生産動態統計」より、みずほ銀行産業調査部作成

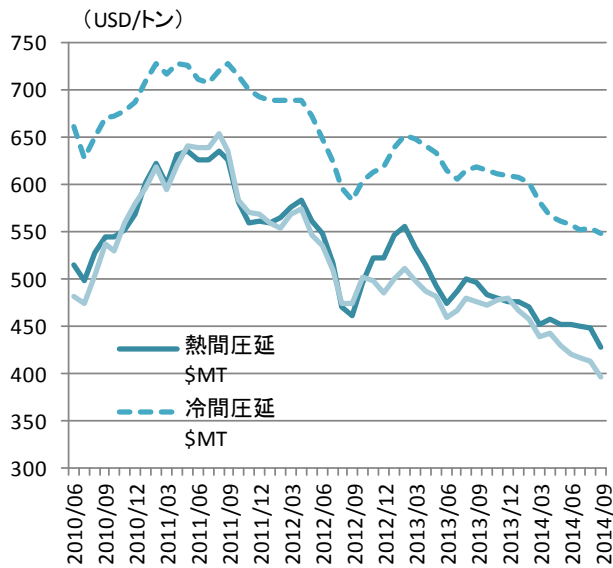
海外市況は弱含みが継続

海外の鋼材市況は低下基調が続いている(【図表 5】)。中国の過剰設備問題が構造的に市況の下押し要因として存在する中、ウォン高等を背景に需要環境が悪化している韓国メーカーの一部も、操業度維持のために赤字覚悟で輸出市場に鋼材を供給している模様であり、需給と市況の緩みは容易に解消されないとみられる。今後も海外市況の弱含み傾向は持続するだろう。

国内市況も軟化

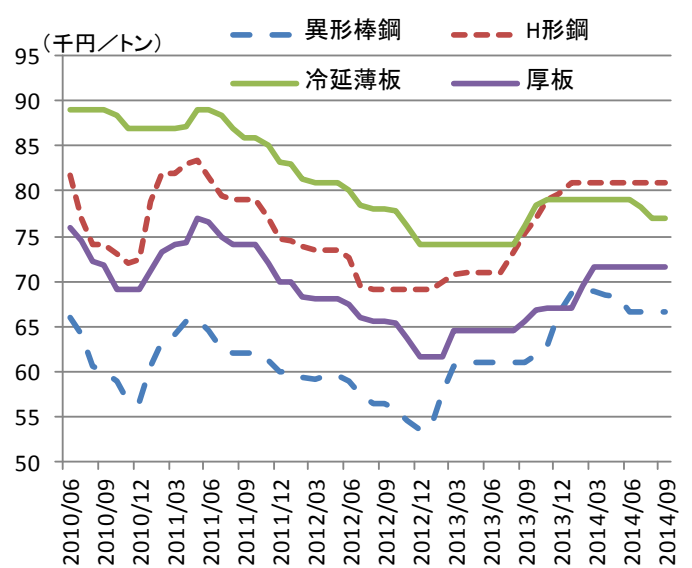
加えて、国内の鋼材市況はピークアウトしてきた(【図表 6】)。需要が勢いを欠く中で安価に輸入鋼材の流入もあり、建材用途など一部鋼材では値下げを打ち出す動きも出ている。需給面から価格には低下圧力が加わりやすい環境だ。加えて、国際商品市況の軟化で原料炭や鉄鉱石の輸入価格も低下が続いており(【図表 7】)、当面、国内鋼材価格は値上がりする環境にない。

【図表 5】 中国の鋼材市況の推移



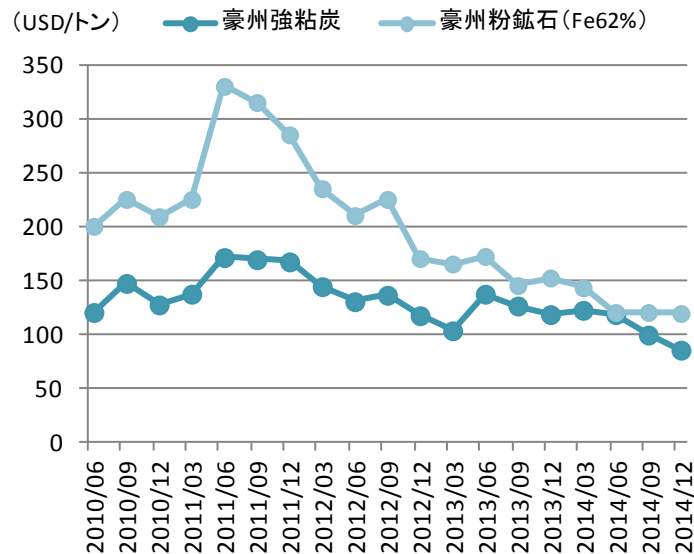
(出所) Metal Bulletin より、みずほ銀行産業調査部作成

【図表 6】 国内の鋼材市況の推移



(出所) 日本経済新聞より、みずほ銀行産業調査部作成

【図表 7】 鉄鋼原料の輸入価格の推移



(出所) JFE ホールディングス IR 資料より、みずほ銀行産業調査部作成

みずほ銀行 産業調査部
素材チーム 兼 総括・海外チーム 草場 洋方
TEL: 03-5252-6029 E-mail: hirokata.kusaba@mizuho-bk.co.jp

© 2014 株式会社みずほ銀行

本資料は金融ソリューションに関する情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の取引の勧誘・取次ぎ等を強制するものではありません。また、本資料はみずほフィナンシャルグループ各社との取引を前提とするものではありません。本資料は当行が信頼に足り且つ正確であると判断した情報に基づき作成されておりますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることがあります。本資料のご利用に際しては、貴社ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。本資料の著作権は当行に属し、本資料の一部または全部を、①複写、写真複写、あるいはその他の如何なる手段において複製すること、②当行の書面による許可なくして再配布することを禁じます。